令和3年度

事業報告書

目 次

要旨	1
I 公益目的事業	3
1. コミュニティ振興及びまちづくりに関する事業	3
(1)まちづくり振興	3
(2) まちづくりセンター	11
(3)コミュニティ活動支援	11
2. 高齢者福祉及び多世代交流に関する事業	13
(1)長寿の郷ロクハ荘	13
3. 環境及び公園緑地等に関する事業	16
(1)ロクハ公園等	16
4. 社会教育及び文化・スポーツに関する事業	20
(1) 文化ホール	20
(2)スポーツ振興	24
5. その他	26
(1)事業団ファンクラブ	26
(2) コミュニティ放送公益活用推進	26
Ⅱ 収益等事業	27
1. 公共施設管理	27

要旨

令和3年度の公益財団法人草津市コミュニティ事業団(以下、「事業団」という。)は、草津市協働のまちづくり条例に位置付けられた中間支援組織としての役割を果たすため、「アクションプラン2018」に掲げるビジョン"市民に愛され、草津で末永く協働のまちづくりを推進していきます"の実現に向け、まちづくりを支える「オンリーワン」の組織として、地域や各種団体等の多様な主体からの共感や信頼を基盤とした「事業団ブランド」の確立を目指し、事業展開をしてまいりました。

特に今年度は、草津市立市民総合交流センターキラリエ草津が5月にオープンし、ともに入居する市の機関や関係団体等の連携もスタート、キラリエ草津を利用される市民公益活動団体「キラリエサポーター」も140団体となり、まちづくりの新しい一歩が踏み出されました。

前年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業計画の一部中止や変更を余儀なくされ、指定管理事業の利用料金収入や、公益事業収益に大きな影響を受けましたが、Withコロナ時代に即した事業展開を行うとともに、施設においては感染症予防対策を徹底し、安全で安心してご利用いただけるよう対応しました。

以下、事業計画に記載した3点の【重点事項】に沿って事業の概要を報告します。

(1) 事業団ならではの専門性とネットワークを活かした"中間支援"の追求

地域まちづくりセンターの指定管理を行う各地域まちづくり協議会に対しては、会計・ 税務・労務等の業務支援を行うとともに、地域まちづくり協議会の事務局長との懇談や担い手育成事業のサポート、情報紙「コミュニティくさつ」の地域版発行、地域まちづくり協議会と立命館大学生とのマッチング事業を実施するなど、支援範囲の拡大を行いました。 市民公益活動団体等に対しては、ひととまちの未来をつくるカレッジ、ひとまちキラリまちづくり活動助成事業等の充実を図るとともに、市が取り組むキラリエサポーターやラウンドテーブル事業と連携し、立ち上げ支援や伴走支援など、きめ細やかなコーディネートを行いました。

健康や福祉の視点から高齢者を含む多世代間の交流を図るロクハ荘、市内各所にある公園の維持管理を通じて環境や緑化から地域へアプローチする公園事務所、「市民とともに創る」スタイルで、多面的重層的な文化芸術のスパイラルを創出する文化ホールの各指定管理施設では、それぞれの施設の特徴を活かしながら社会的価値を高め、市の政策実現を支援する事業を展開しました。なお、市民公益活動団体等の拠点として、利用者延べ204万5千人と多くの皆様に御利用いただいた市立まちづくりセンターは、4月末で無事閉館を迎えました。

(2)組織の足腰を強くする経営・人材マネジメントの強化

指定管理施設については、コロナ禍の中での厳しい事業運営となりましたが、持続可能で安定した経営基盤を確保するため、事業の選択と集中により効率的かつ合理的な施設運営に努めました。特に、緊急事態宣言下での臨時休業で、大きな収益不足となったロクハ公園プールでは、指定管理事業のリスク分担等の協議を進め、草津市から臨時休業協力金を得ることで、経営の安定化を図りました。

人材マネジメントについては、当法人の今後のあり方について、草津市と協議を行い、 正規職員の新規採用を進めたほか、「働き方改革」関連の法改正を踏まえ、契約職員等の 給与や勤務時間について処遇改善を行いました。各種研修や人材育成・評価制度等、人材 マネジメントを引き続き推進し、その強化に努めました。

(3) 戦略的な情報発信とブランドカの強化

市民生活を中間支援組織として支える「オンリーワン」の組織として事業団の使命を達成するため、更なる「事業団ブランド」の確立を目指して取り組みました。特に、経営に参画した「えふえむ草津」の活用、コロナ禍でのリモート会議の推進など、新たな情報媒体を積極的に活用し、情報誌「コミュニティくさつ」やホームページ、facebookなど既存の情報媒体とも連携させて、情報を重層的に発信しました。

情報誌「コミュニティくさつ」で取り上げた市民公益活動団体や各地域まちづくり協議会等を、えふえむ草津の市民活動情報番組「くさつコミュニtea time!」の出演に繋げたり、情報紙「コミュニティくさつ」地域版の発行や、ひととまちの未来をつくるカレッジで、情報発信のノウハウを伝える講座を行うことで、普段は情報の受け手である市民に情報発信の主役となる場を提供するなど、事業団の強みを生かした取組を行いました。

I 公益目的事業

1. コミュニティ振興及びまちづくりに関する事業

(1) まちづくり振興

草津市協働のまちづくり条例により指定される中間支援組織として、同条例の推進計画に基づき、地域まちづくり協議会や市民公益活動団体等のまちづくり活動をサポートする各種事業を実施しています。

ア. まちづくりに関する情報の収集および発信

① まちづくり情報誌「コミュニティくさつ」の発行

草津市内の特色ある団体や取り組みを紹介するまちづくり情報誌として「コミュニティくさつ」を編集発行しました。これまで年4回発行してきましたが、町内会の負担を軽減するため年2回の発行としました。また、地域まちづくり協議会と協働しながら、地域情報をさらに掘り下げ、新たに地域版を1回発行しました。初回となる今年度は、キラリエ草津の地元となる大路区を対象としました。



また、本誌をまちづくり資料として活用するため、昨年度から 今年度にかけて発行した6回分を合冊版としてまとめました。

【通常版(市域版)】

		発行部数	感怨件数
7/ 1号	「自然生活、はじめました。」	60,000部	71 件
1/ 15号	「40代、だけじゃない生活」	60,000 部	50 件

【地域版】

6月3日	地域まちづくりセンター運営会議にて事業概要説明と協力依頼
8月	掲載地域を大路区に決定。大路区まちづくり協議会に協力依頼
9月	取材先選定、取材開始
12月1日	「コミュニティくさつ大路版」発行(7,500 部)

【合冊版】

3月11日 コミュニティくさつ 2020-2021 合冊版 (500部)

② 市民活動団体情報つながりのめ

中間支援組織が備えるべき情報として市内の市民活動団体の把握に加え、団体間のつながりでくりやボランティアコーディネートなどを目的に、団体にアンケート調査を行い、基礎情報を「つながりのめ」としてまとめ、冊子とホームページで発信しました。

今年度は、掲載団体の活動把握に加え、キラリエ草津の登録団体(キラリエサポーター) や入居組織が把握する団体等に調査範囲を広げて、情報の大幅な更新を行いました。

また、えふえむ草津の朝の新番組「KUSATSU FRONT LINE」に掲載団体が出演されるようコーディネートを行いました。

【発行概要】

発行日掲載団体数(前年度)発行部数9月1日271団体(277団体)500部

※新規33・削除39



【えふえむ草津「KUSATSU FRONT LINE」出演団体】

1月5日 子育て英語広場 TeddyBear

1月19日 草津おはなし研究会

2月2日 フリータイム

2月16日 歌くらぶ

3月2日 よもやま劇場

3月23日 まちの保健室「ちむちむ」

③ コミュニティ FM を活用したまちづくり情報の発信

地域まちづくり協議会や市民公益活動団体等の新たな情報発信、PR の機会として、今年度もえふえむ草津と連携し、市民自らが出演するまちづくり情報番組をコンセプトに毎月提供しています。毎回、コーディネートを行いながら、2 団体ずつ出演いただき、パーソナリティとの掛け合いから活動や団体を深く堀り下げて紹介しています。

【番組概要】

提供番組 : くさつコミュニ Tea Time!

放送日 : 毎月第1月曜日 12時~13時(再放送5回)

パーソナリティ: 中嶌裕恵氏

出演団体等 :

4月5日 ママパスポート/のじのじカフェ

5月3日 志津まちづくり協議会/ロクハきのこ博士

6月7日 人とまちの未来をつくるカレッジオープニング/

老上西まち協(まちの小さな美術館・おいにぃずカフェ)

7月5日 ぱたぱたふぁーむ/おうちパン(ロクハ荘講座)

8月2日 My Tree しが/草津・矢倉地蔵文化研究会

9月6日 笠縫まち協「ツナガリ隊」/宅老所「心」

10月4日 フードバンク滋賀/One And Only

11月1日 Seven Piece/手話サークルびわ湖

12月6日 bc-life・スマイルリング/野路芋プロジェクト

1月3日 山田まち協「鮒ずし」/立命館×まち協マッチング会

2月7日 志津南まち協「アンサング」/キッズルームたんぽぽ

3月7日 JAGUAR の部屋/学び床

④ まちづくり協議会 HP 運営サポート

地域まちづくり協議会運営の透明性の確保と地域住民への情報発信をサポートするため、 希望する 11 学区のまちづくり協議会の HP サポートを行いました。

また、HP の操作方法に関する相談や、各学区の要望に沿った HP のカスタマイズの相談に加え、画像の編集や SNS、Wi-fi 環境に関する相談などにも応対しました。

• 志津 無線 LAN 設置相談

・草津 HP センターコンテンツ追加

• 渋川 無線 LAN 設置相談

・老上 HP バナー作成のための画像編集
 ・老上西 町内会配布物の LINE 配信相談
 ・笠縫 オンライン会議(Zoom)のサポート

• 常盤 HP 操作等説明

LINE 相談

・老上/笠縫/常盤 Zoom による総務サポート研修会に向けた個別指導

イ、まちづくりに関する相談およびコンサルティング

① 相談・コンサルティング

中間支援の基幹業務として、地域まちづくり協議会や市民公益活動団体などの多岐に渡るまちづくり相談に職員が対応しました。

<職員による相談対応> 352件

ボランティア希望	1件
・団体や人に関する紹介	18件
• 活動の取り組みや事業企画	37件
・ 事業団の活動内容	1件
• 団体の運営や会計	6件
• 活動資金の確保	6件
・広報や周知、人集め	7件
・まち協 会計・労務等に関する相談	194件
・まち協 HP・情報サポート	53 件
• その他の相談	29 件

② キラリエ草津「協働ひろば」活用事業

5月にオープンしたキラリエ草津5階の交流ペース「協働ひろば」(設置:市/管理:コミュニティ事業団)の周知や有効活用、にぎわい創出、市民によるチャレンジ事業の展開等について、市と連携しながら取り組みました。

7月26日	認定 NPO 法人くさり未来プロジェグト主催「子育(余話会) (事前相談と当日協力)	
10 🗆 11 🗆	ハトレキなの土立なつノスカレッジ等6回	

12月11日 ひととまちの未来をつくるカレッジ第6回 (まち協と立命館サークルのマッチング会)

1月18日 スマイルリング(乳がん患者のためのニットパッドづくり)

※コロナのため中止。打合せのみ

2月25日 スマイルリング(乳がん患者のためのニットパッドづくり)

3月 4日 スマイルリング(乳がん患者のためのニットパッドづくり)

3月31日 こじゃずコンサート(手づくり楽器を作ろう)

その他、各種まちづくり相談を「協働ひろば」にて対応

③ 市主催「くさつラウンドテーブル」協力

キラリエ草津のオープンに伴い、キラリエサポーターなど市民公益活動団体の新たな交流事業として始まった「くさつラウンドテーブル」(主催:市/運営:しがNPOセンター)に中間支援組織として、世話人会に参画し、当日の運営等に協力しました。

第1回	7月16日	キラリエ草津・協働ひろばで私たちができること	29 団体 35 人
第2回	10月11日	自分たちの活動でまちを元気にするためにできること	18 団体 22 人
第3回	11月1日	〜お互いの活動を知ろう〜	18 団体 20 人
第4回	11月8日	自分たちの活動でまちを元気にするためにできること	21 団体 22 人
第5回	12月16日	~一緒にやりたいことを考えよう~	9 団体 13 人

1月15日開催予定の市民活動交流会、1月以降計画されていたラウンドテーブルは、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

④ 地域まちづくり協議会サポート

「会計・税務・労務等サポート業務」「HP等サポート業務」以外に、依頼のあった地域まちづくり協議会に対し、多様なサポートを行っています。

- 〈大路〉大路区民まつり協力と実行委員会への参画(当日は新型コロナにより中止)
- 〈渋川〉新たな担い手育成のための「まちづくり研修」サポート (当日は新型コロナにより中止)
- 〈矢倉〉情報紙に掲載する4コマまんが制作について立命館大学とコーディネート
- 〈玉川〉LINE による情報発信を立命館大学とコーディネート
- 〈笠縫〉新たな担い手育成事業「笠縫ツナガリ隊」の運営および事務局業務サポート
- 〈山田〉新たな担い手育成事業「ヤマミラ」事業のサポート

⑤ 滋賀県市民活動支援センター意見交換会への参画

県内の中間支援組織にて構成する「滋賀県市民活動支援センター意見交換会」に引き続き加入し、中間支援力の向上と県内外のまちづくり動向等の情報共有、ネットワーク形成等に努めています。

- 第 1 回 話題提供「オンライン化・ネット決済等の活用」 (認定 NPO 法人 くさつ未来プロジェクト 代表理事 堀江尚子氏) 9月 10 日 オンライン開催
- 第2回 ワークショップ「相談業務のスキルアップ」 11月24日 ハッシュタグ大津京
- 第3回 講演「NPO や地域自治組織の支援のためにできること」 (一般財団法人明石コミュニティ創造協会マネージャー 木上裕貴氏) 2月11日 オンライン開催

⑥ 講師・ゲストスピーカー等の派遣

大学や地域まちづくり協議会等、講師やゲストスピーカーなどの依頼のあった組織団体 等に対し職員を派遣しています。 ・ 立命館大学「地域参加学習入門」(オンライン)

6月9日

・立命館大学「シチズンシップ・スタディーズ」にてインターン生の募集と受け入れ

「学生・若者が動き出す"まちづくり講座"をプロデュース!」 5月31日 実施計画書提出 / 9月6日 オンライン説明会 1月15日 活動報告会

・草津市社会教育委員会(生涯学習課)にて話題提供7月1日・草津市 ESD 研修会 (学校教育課)にて話題提供8月5日・草津学区まちづくりワークショップ8月6日

• 同志社大学「地域力再生実践論研究」 11月11日 · 18日

・南笠東学区社会福祉協議会にて話題提供 1月10日・明石市まちづくり協議会リスクマネジメント研修 1月28日

ウ. まちづくりに関する人材育成および研修

① ひととまちの未来をつくるカレッジ

まちづくり活動に参加をするきっかけや動機づけ、市民活動団体や地域まちづくり協議会の団体運営や活動のスキルアップにつながる学びの機会として「ひととまちの未来をつくるカレッジ」を開催しました。前半には県内の著名な活動実践者の講演を、後半には具体的な実務をテーマにしたスキルアップ講座を中心に構成しています。キラリエ草津のオープンとなった今年度は開講回に記念コンサートを企画するなど、キラリエ草津の周知にも努めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大等に伴い、オンラインと対面を同時に行うハイブリッド講座の導入にも積極的にチャレンジしました。

参加人数

5月16日 第1回 「私をまちに活かそう!

76人

牧田もりかつの絵本を通じてまちづくりヒトづくり」

牧田もりかつ氏(フリーアナウンサー) 島田真由美氏 (フリーアナウンサー) (キラリエ草津オープン記念コンサート)

キラリ☆ウィンドポップス

6月30日 第2回 「あったらいいな!をカタチに

95人

~夢を叶えるヒントがいっぱい~」

宮本麻里氏(合同会社LOCO代表)

(話題提供)

関 季見子 氏(KIMIの幸せキッチン)

藤本 晶 氏(株式会社Mキャリア)

7月21日 第3回 「やっててよかった、やっときゃよかった

29人

~活動あれこれ~ |

坂下靖子氏(NPO法人コミュニティねっとわーく高島)

8月25日 第4回 「やっててよかった、やっときゃよかった 32 人 ~対話が生み出す現場のノウハウ~」 坂下靖子氏(NPO法人コミュニティねっとわーく高島) ※ハイブリット型(対面・オンライン併用) 11月 6日 第5回 「知って得する会計のキホン」 35人 江波千佳氏(税理士) ※ハイブリット型(対面・オンライン併用) 12月11日 第6回 「草津×立命」 22 人 (まち協と立命館サークルのマッチング会) *立命館大学「シチズンシップスタディーズ」による 学牛インターン企画 3月 9日 第7回 「広報 動画ならもっと伝わる! 25人 ~スマホ動画の撮影と編集~」 岡本卓也氏(東山いきいき市民活動センター) 3月16日 第8回 「あの人に読んでほしい!届けたい人に届く情報誌」 25人 森下瑠美氏(まちづくりネット東近江) (後半パネルディスカッション) 井戸田聖子氏(ママ・パスポート) 中島由里子氏(草津手をつなぐ育成会「いくせい」) 吉田知津子氏(志津南 NEWS)

事業団職員 (コミュニティくさつ担当)

工、まちづくりに関する活動支援および資金助成

① ひとまちキラリ事業

〇ひとまちキラリまちづくり活動助成

一昨年度に見直しを行った市民公益活動の立ち上げ支援型の助成金事業を実施しました。特に初動期を支援する「"はじめの"いっぽ部門」では助成による資金支援だけでなく、多角的にきめ細かい支援を行う伴走型支援を行いました。

〈"はじめの"いっぽ部門〉*立ち上げ・伴走型助成

(2年目)・JAGUAR の部屋

・キラリ・ウィンド・ポップス

(1年目)・志那中町誌編さん委員会

• MK L a b 南草津

〈"そのさき"いっぽ部門:採択〉*ステップアップ助成

- 草津てるてるクラブ
- ・音と花と人と

また、下半期には令和4年度からのまちづくり提案を募集し、審査会にて次の採択団体を決定しました。

〈募集期間〉8月2日~10月25日

〈審査会〉 11月27日

〈提案数〉 "はじめの"いっぽ部門9件 "そのさき"いっぽ部門5件

〈"はじめの"いっぽ部門:採択〉*立ち上げ・伴走型助成

- ・スマイルリング
- ・ぱたぱたふぁーむ
- ・ 学び床

〈"そのさき"いっぽ部門:採択〉*ステップアップ助成

- ・まちのコミュニティハブ ツナグ
- JAGUAR の部屋

Oひとまちキラリ イキイキ活動賞

市域や地域における長年の地道な活動に"ありがとう"の気持ちを伝える「イキイキ活動賞」事業を実施しました。副賞の財源となる市内企業・事業所からの寄付については、キラリエ草津に入居する草津商工会議所に周知の協力を得て、昨年の5社から8社と増加しました。

また、今年度はキラリエオープン記念として授賞団体数を 1 枠拡大し、4 団体を採択しました。

〈募集期間〉8月2日~10月25日

〈審査会〉 12月18日

〈申請数〉 10団体

〈授賞団体〉・酒味湯の会 ・宅老所あおばなの家

・ 志津南環境美化ボランティアの会 ・ 拡大写本てくてく草津

〈授賞式〉 3月5日

② まちづくり協議会 会計・税務・労務等サポート業務

地域まちづくりセンターの指定管理者として2期目を迎えている地域まちづくり協議会の「会計・税務・労務等サポート業務」を市より受託し、希望する13学区のまちづくり協議会に対する支援を行いました。協議会の経理・税務・労務の日常業務や決算業務に係るサポートや情報ネットワーク環境の機能向上と保守管理業務を行うとともに、各種研修会を開催するなどのサポートを展開しています。

特に今年度はコロナ禍で増加傾向にあるオンラインでの会議をまちづくりの新たな手法としてもらうため、個別相談会にオンラインを導入してサポートするとともに、経験の少ないまち協に対しては個別の技術指導も行いました。

くまちづくり協議会 研修・相談会 等>

- ・オンライン相談導入アンケートの実施
- 社会保険等個別相談会
- Zoom体験会
- 年末調整ヤミナー
- ・全国の地域運営組織の取り組み事例 郷友会(集合型オンライン研修)
- 決算セミナー

6月22日

8 学区 10 人(うちオンライン 2 学区)

9月13日・14日・17日(3学区11人)

11月24日(11学区30人)

11月30日(6学区13人+市職員2人)

1月12日(12学区29人)

オ、その他、各種団体との協働事業の推進

〈委員会参加‧職員派遣等〉

- ・草津市協働のまちづくり・市民参加推進評価委員会(まちづくり協働課)
- 草津市地域再生推進協議会(都市計画課)
- 滋賀県市民活動支援センター意見交換会(県内中間支援センター)
- 草津市地域再生円卓会議(都市計画課)
- 草津市災害ボランティアセンター運営訓練検討委員会(社会福祉協議会)
- ・災害支援市民ネットワークしが(県内中間支援センター)

く視察受け入れ>

- 同志社大学(総合政策科学研究科)留学生
- ・一般社団法人明石市コミュニティ創造協会

<研修会>

- クラウドファンディング学習会(まちづくり協働課)11月2日
- 長浜市 草津市「協働のまちづくりの推進にかかる情報交換会」

6月30日/12月13日

〈名義使用(後援・共催)等〉

- 花鈴人一かりんとー(音と花と人と)の後援
- ・音と花と人との集い(音と花と人と)の後援
- ・赤い羽根共同募金「つかいみちを選べる募金」募金箱の設置(認定 NPO 法人くさつ未来プロジェクト) 2月25日~3月27日
- ねこの譲渡会(高校生ボランティア団体にゃんこおたすけ隊)の

後援と会場提供 11月20日

・くさつ・やぐら地蔵文化研究会冊子製作発表会の後援

(くさつ・やぐら地蔵文化研究会)

〈事業協力・資料提供〉

- みんなでトーク(草津市)
- ・ラストボランティアフェスティバル(草津市社会福祉協議会)3月18日 来賓出席・マッチコーナー・映像制作協力
- ・ 笠縫学区地域情報誌「リーフかさぬい」(3月1日号)に寄稿
- 新型コロナのワクチン小児接種(エイスクエア SARA 北館 2 階)待合室に、「コミュニティくさつ」掲載の間違い探しクイズ「見つけてスッキリ!」を提供

他







(2) まちづくりセンター

「登録団体と創るもっと元気な草津のまち~市民公益活動の活性化を目指して~」の運営理念のもと、まちづくりを円滑に進めるための中間支援の拠点施設として、平成14年7月から18年間、延べ204万5千人の多くの市民の皆様にご利用いただきました。4月末の閉館まで、より身近で親しみやすい空間の提供に努めました。

(4月利用者数 6,069人)

(3) コミュニティ活動支援

5月6日にオープンしたキラリエ草津5階にある交流スペース「協働ひろば」について、 市と協働協定を締結して、日常管理やキラリエサポーター登録制度の案内等の業務支援を 行うとともに、コミュニティ活動支援事業である草津コミュニティ支援センターのサポー トと、まちづくり機器貸出事業をキラリエ草津に拠点を変えて継続実施しました。

① キラリエ草津5階交流スペース業務のサポート

市民公益活動団体等が集い交流する場所である「協働ひろば」の利用案内や日常管理を 行うとともに、市民公益活動団体が活動しやすい環境を整備するため市が実施する「団体 登録制度(キラリエサポーター制度)」の申請案内などの業務をサポートしました。

<登録団体数> 143団体

② 草津コミュニティ支援センターのサポート

公設市民営として「草津コミュニティ支援センター運営会」による自主運営を基本に、 事業団は施設管理のサポートをしています。まちセンが4月末で閉館となり、5月からは 運営会が利用団体への鍵の受け渡しを行うなど、より主体的な管理体制としました。緊急 対応についても運営会が一次対応し、事業団がバックアップを行う体制としました。

③ まちづくり機器の貸出

市民公益活動団体や、まちづくり協議会、町内会等が地域のコミュニティ振興を図るため実施するイベント等に利用する「各種まちづくり機器」の貸し出しについて、キラリエ草津へ拠点を移す際、機種・台数を減らして規模を縮小し、利用料金の見直しや、倉庫での機器の整備など、貸出体制を整えて6月から再開しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベント開催の自粛により利用は低迷しています。

度出します。
まちづく I機器

ACA ACO TO PRODUCE

Many Street To Produce To P

<利用件数> 10件

令和3年度 草津コミュニティ支援センター利用実績 (年間)

	21	階	۵Ł		1階会	議室	計		開館	1 🖯	平均
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	日数	件数	人数
4月	38	649	21	100	23	209	82	958	30	2.7	31.9
5月	42	172	25	51	19	41	86	264	31	2.8	8.5
6月	44	689	27	219	19	124	90	1,032	30	3.0	34.4
7月	37	645	22	148	17	106	76	899	31	2.5	29.0
8月	23	359	12	53	14	98	49	510	26	1.9	19.6
9月	_	_	_	_	_ l	_	-	_	0	_	_
上期計	184	2,514	107	571	92	578	383	3,663	148	2.5	23.9
10月	45	701	22	132	22	141	89	974	31	2.9	31.4
11月	41	674	24	168	25	169	90	1,011	30	3.0	33.7
12月	37	659	25	167	19	133	81	959	29	2.8	33.1
1月	33	482	20	114	16	118	69	714	26	2.7	27.5
2月	29	383	18	96	18	118	65	597	28	2.3	21.3
3月	39	532	27	152	15	91	81	775	31	2.6	25.0
下期計	224	3,431	136	829	115	770	475	5,030	175	2.7	28.7
年間合計	408	5,945	243	1,400	207	1,348	858	8,693	323	2.7	26.9
前年度	332	5,829	204	1,245	210	1,696	746	8,770			
前年比	123%	102%	119%	112%	99%	79%	115%	99%			

[※] 緊急事態宣言発令に伴い、8月27日から9月30日まで休館(35日間) 前年(令和2年度)は同様に、4月6日から5月31日まで休館(56日間)

令和3年度 まちづくり機器利用実績

月	台数	たこ焼き	鉄板焼 (卓上)	鉄板焼 (脚付)	フライヤー	םעכ	大型鍋	寸胴鍋	かき氷	ホットショ ーケース	ポップ コーン	わた菓子	延長 コード	アイス ボックス	保冷 コンテナ
4月	0														
5月	0														
6月	0														
7月	1								1						
8月	3								1			2			
9月	0														
上期計	4														
10月	2			1								1			
11月	2	1		1											
12月	2										1	1			
1月	0														
2月	0														
3月	0														
下期計	6														
年間合計	10	1	0	2	0	0	0	0	2	0	1	4	0	0	0
前年度	16	0	0	2	0	2	1	1	5	0	2	3	0	0	0
前年比	63%			100%					40%		50%	133%			

※ コロナ禍によりイベント等が自粛となった





^{※1}階会議室は令和2年度改装前の第一会議室と第二会議室の合計との比較

2. 高齢者福祉及び多世代交流に関する事業

(1) 長寿の郷ロクハ荘

新たな指定管理期間(令和2年度から5年間)の2年目となり、指定管理提案としてこれまで行ってきた「健幸都市くさつ」を基本に、ロクハ荘を「アクティブ・オープン・プレイス」と位置付けた運営を行いました。また昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら安全・安心な管理運営に努めました。

緊急事態宣言に伴い8月27日から9月30日まで臨時休館となり、年間の施設全体の利用者数は、延べ41,198人となりました。開館日数が異なりますが、施設全体の利用者数は前年対比で121%、温浴施設の利用者数は、延べ21,560人、前年対比で105%となりました。コロナ前の令和元年度と比較すると、施設全体の利用者数の比較では76.5%、温浴利用者は74.8%となり、利用料金収入は1,362千円の減収と、長引くコロナ禍の影響が出ています。

① 高齢者の外出の機会の創出

コロナ禍の今だからこそと、高齢者の外出機会や仲間作りに向けた事業として、マスコットキャラクター「まち活マッチ」の誕生祭を実施したり、季節の果物を浮かべたお風呂の日等を行いました。今年で4年目となる地域に向けた「駆け付け講座・お出迎え講座」は、予約回数25回でしたがコロナ禍で中止もあり、駆け付け講座14回、お出迎え講座1回を実施しました。



		回数	参加者
【講座】	駆け付け講座	22回(内、8回中止)	延べ 218 人
	お出迎え講座	3回(内、2回中止)	15人
【イベント	】マッチの誕生祭	1 🗆	70名
	ロクハウォーク	1 🗆	26名
	ロクハギャラリー	1回(開館時間中)	入館者
	温浴関連イベント	16 🗆	入浴利用者

② 高齢者の社会参加の場の提供

新型コロナの感染拡大が不安視される中、地域住民を交えての事業は難しく実施できませんでした。次年度につながる事業として「段ボールコンポストでエコライフを始めよう」を計画するなど、気軽に参加できる小さなものから始めています。引き続き一人暮らしの高齢者や 1 人で利用されている方々を積極的にロクハ荘事業に勧誘し、社会参加の促進につながるよう努めます。

	回数	参加者
【イベント】くさつシェイクアウト 2021	1 🗆	準備のみ、臨時休館中の為
		中止

③ 仲間づくりの輪を広げる

コロナ禍になってから、3つの同好会が解散となった一方で、今年度の講座終了後に発足された同好会は2つあり、同好会の転換期となりました。自主活動である同好会活動は、コロナ禍で、活動を自粛される同好会もあります。

自主事業として、山田漁港、山田学区まちづくり協議会と連携した鮒ずしを学ぶ講座や、あおばなの栽培から染めあげる草木染講座、ロクハ実験農場の開始により草津伝統野菜である山田ねずみ大根の作付からたくわん作りなど地域に根差した事業を展開しました。今後もロクハ荘をより多くの方に利用していただくきっかけ作りに取り組みます。



		回数	参加者
【講座】	手話講座 等	13 回(内、2回中止)	延べ 89 人
	鮒ずしを学ぶ講座 等	9回(内、1回中止)	延べ 67 組
【イベント】	旬菜館ロクハ〜野菜販売〜	36 🗆	自由参加
	なごみの郷との将棋交流戦	1 🗆	8名
	常時ガチャ	全開館日	339名

④ 多世代の交流が深まる

指定管理提案事業の一つであるカフェエリアを活用した新規事業として"四つ葉のクローバー"や"風鈴""風車"といった季節を感じる「中庭探検隊」や「中庭で燻製作りを楽しもう」、「寒中昔遊び」等、中庭に多世代が集う多世代コミュニティ交流の場の提供を行いました。恒例となった公園連携事業の芋煮会は、小芋掘りや原木シイタケの収穫から体験でき、みんなで調理して食べるので、日頃体験できないと毎年好評です。



	回数	参加者
【講座】 笑い文字講座	1 🗆	中止
【イベント】中庭探検隊 等	26回(内、2回中止)	延べ 789 人
晴れたらロクハがいいね	晴天の土日開催	延べ 851 人
クリスマスコンサート 等	20	延べ 29 組
ロクハに桜を見に来よう 等	4 🗆	入館者

⑤ 自らの健康づくりや介護予防の継続

立命館大学主催で「体力測定会 WITH 立命館相撲部&バトン部」を開催しました。学生さんによる測定会は高齢者にとってよい刺激となり、いい結果を見せようと、張り切って取り組まれました。相撲部やバトン部の実演では、利用者はもちろん、立命館大学にとっても、コロナ自粛後のはじめての開催で、参加人数は 50 名と大盛況でした。

地域の薬局との健康チェックコーナーは、日頃の健康チェックはもちろんのこと、チェック内容を繰り返す定期開催内容にすることで結果を比較でき、利用者の生活改善へとつなげられています。

	回数	参加者
【講座】健康バンド(うち1回立命館	51回(内、7回中止)	延べ 1,042人
体力測定会と同時開催)		
百歳体操	50回(内、7回中止)	延べ 669 人
音楽ストレッチ	10回(内、1回中止)	延べ 150 人
【イベント】楽しいラジオ体操	開館日	自由参加
アイセイ薬局提供健康チェック	6回(内、1回中止)	延べ 225 人

令和3年度 長寿の郷ロクハ荘利用実績(施設)(年間)

				;	利用者	内 訳	(人)				市内	巡回バス:	コース別	利用者	(人)
	開館日	住 所	別	性	別		年 齢	別			А	В	С	D	
月	日数	市内	市外	男性	女性	60 以上	歳 未満	中・小 学生	乳幼児	利用者合計	玉川 南笠東 若草 草津	老上 老上西 矢倉	山田 常盤 笠縫東 渋川	大路 笠縫	合 計
4	25	3,657	105	2,050	1,712	3,169	343	55	195	3,762	35	49	49	33	166
5	25	3,618	115	1,988	1,745	2,887	532	77	237	3,733	6	22	21	18	67
6	25	3,636	121	2,030	1,727	2,962	531	65	199	3,757	24	50	27	35	136
7	26	4,143	488	2,517	2,114	3,011	837	376	407	4,631	21	41	27	32	121
8	21	2,995	501	1,854	1,642	2,226	676	302	292	3,496	14	36	27	20	97
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	122	18,049	1,330	10,439	8,940	14,255	2,919	875	1,330	19,379	100	198	151	138	587
10	26	3,088	126	1,773	1,441	2,374	496	94	250	3,214	21	45	28	25	119
11	24	3,768	160	2,201	1,727	3,123	483	88	234	3,928	15	56	31	32	134
12	22	3,753	59	2,221	1,591	3,209	414	41	148	3,812	7	11	6	7	31
1	22	3,098	238	1,920	1,416	2,702	429	67	138	3,336	11	22	17	21	71
2	23	3,313	254	2,049	1,518	2,859	434	114	160	3,567	16	29	26	24	95
3	26	3,676	286	2,205	1,757	3,253	432	89	188	3,962	18	33	35	27	113
小計	143	20,696	1,123	12,369	9,450	17,520	2,688	493	1,118	21,819	88	196	143	136	563
合計	265	38,745	2,453	22,808	18,390	31,775	5,607	1,368	2,448	41,198	188	394	294	274	1,150
前年度	231	33,127	960	19,247	14,840	28,250	3,564	697	1,576	34,087	269	398	364	318	1,349
前年度比	115%	117%	256%	119%	124%	112%	157%	196%	155%	121%	70%	99%	81%	86%	85%

令和3年度 長寿の郷ロクハ荘利用実績(温浴)(年間)

		カラオケ利	用者(人)				温泡	3利用者 2	为訳 (人)				
	開館	± m	± N	市	内(人数)	市	外(人数)		陸中老世		
月	日数	市内	市外	60歳以上	高校生以上	中・小学生	60歳以上	高校生以上	中・小学生	乳幼児	障害者基 本法適用	免除 申請者	利用者数合計
	×	@300	@450	@150	@430	@150	@430	@430	@150		者(免除)	ک دی ۱	201
4	25	0	0	1,520	12	6	9	7	0	11	381	44	1,990
5	25	0	0	1,439	14	0	13	7	0	24	334	58	1,889
6	25	2	0	1,490	8	1	19	6	2	13	376	42	1,957
7	26	2	0	1,426	7	8	15	5	0	44	400	146	2,051
8	21	0	0	1,038	14	16	15	13	2	64	298	199	1,659
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	122	4	0	6,913	55	31	71	38	4	156	1,789	489	9,546
10	26	0	0	1,434	13	3	12	10	0	21	343	54	1,890
11	24	0	0	1,525	10	2	17	5	0	27	323	87	1,996
12	22	3	0	1,675	13	7	17	12	0	10	406	49	2,189
1	22	0	0	1,347	16	6	21	14	0	14	358	44	1,820
2	23	0	0	1,508	16	4	16	7	0	8	383	39	1,981
3	26	5	0	1,648	18	2	18	2	0	10	386	54	2,138
小計	143	8	0	9,137	86	24	101	50	0	90	2,199	327	12,014
合計	265	12	0	16,050	141	55	172	88	4	246	3,988	816	21,560
前年度	231	7	0	16,054	128	23	165	26	6	42	3,747	350	20,541
前年度比	115%	171%		100%	110%	239%	104%	338%	67%	586%	106%	233%	105%

3. 環境及び公園緑地等に関する事業

(1) ロクハ公園等

令和3年度は令和5年度までの3年間の指定管理初年度であり、事業団と草津造園協同組合、 (株)サンアメニティ大阪が三者で共同体を構成して運営しています。

- 施設を知り抜くプロの連携による「安全」「安心」「快適」の提供
- みどりのサポートセンター発の地域による地域のための公園づくり
- ・誰もが健康で幸せに暮らせる健幸都市の拠点として地域コミュニティ活動と協働の公園づくりの3本柱を運営方針に掲げて指定管理業務を推進しています。

8月27日から適用された緊急事態宣言下での来場者への園内放送を、緊急事態宣言に配慮した放送メッセージに改め、日本語版に加えて英語版でも放送を実施しました。また、通常期においても英語版での放送メッセージを追加しました。

① ロクハ公園プール管理運営事業(構成員 (株)サンアメニティ大阪)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として「ロクハモデル」を適用し、草津市の条例に基づき5月15日から屋内プール利用を開始し、春季水泳教室も開催しました。7月1日から屋外プールもオープンして多くの方々にご利用頂きましたが、8月8日から滋賀県にまん延防止等重点措置が適用された事や、お盆シーズンの8月12日から8月22日までの連日の雨で気温が低下した事から来場者数は伸び悩みました。更に8月27日から緊急事態宣言が適用されたため今季のプール利用が中止となりました。

大幅な収益不足となりましたが、草津市から指定管理者休業協力金支援事業交付金が交付されました。また、コロナ禍でのプール利用に関するアンケート調査(回答129件)では、総合満足度は、満足とやや満足合計で97%、感染症対策の満足度は満足とやや満足合計で93%となりました。

				プ	_	ル	λ	找	易	美	Į	(人)			
	大		人	高校	生・大学	生	小学	生•中	学生	幼		児	⟨ □	i i	ŧ†
	昼	夜	Ħ	昼	夜	Ħ	昼	夜	計	昼	夜	計	亘	夜	Ħ
4															
5	146	6	152	10	0	10	103	7	110	66	5	71	325	18	343
6	445	88	533	10	6	16	423	52	475	178	25	203	1,056	171	1,227
7	6,963	0	6,963	184	0	184	7,753	0	7,753	2,182	0	2,182	17,082	0	17,082
8	6,448	0	6,448	313	0	313	6,340	0	6,340	2,058	0	2,058	15,159	0	15,159
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	14,002	94	14,096	517	6	523	14,619	59	14,678	4,484	30	4,514	33,622	189	33,811
前年度	354	580	934	4	12	16	256	571	827	159	177	336	773	1,340	2,113
前年度比	3955%	16%	1509%	12925%	50%	3269%	5711%	10%	1775%	2820%	17%	1343%	4350%	14%	1600%

令和3年度 ロクハ公園プール利用実績(上半期)

[※]令和2年度は新型コロナ対策のため5/15からの屋内ブールは中止、6/27全オープンして7/23以降は中止となった令和3年度は5/15からオープンしたが、8/23以降は緊急事態宣言適用のため中止となった



② 公園維持管理事業 (構成員 草津造園協同組合、サンアメニティ大阪)

各町内会から依頼を受けている剪定や伐採案件が多くあるため、市と協議のうえ、優先順位付けを行うとともに、大規模な案件は、草津市が別途予算計上して対応する事となりました。公園の外構設備および遊具については、直営グループによる日常パトロールに加え、資格を持つ専門業者による年次点検を実施し、危険度の高さに応じて修繕等の処置を講じています。デイキャンプ場の利用では、スマホやパソコンで HP からいつでも空き状況を確認でき、そのまま予約が出来るようシステム化しました。また、各種問合せの対応、利用当日の準備、片付けなどの一連の業務を、利用を再開した7月からサンアメニティ大阪へ移管しました。

Δ ID Δ	一一一二二二	\ 園等維持管	
= T 3		7月 井 耕 江 日	+田川工・兄

		植栽	88 IV	薬剤	散布	刈草	hn/\	T.7.7.88	l⊠ tán ⊐	看板	不法招	棄物	蜂の営	쓰레스				修	繕	関	係			
月	総件数	恒杁	送流	害虫	駆除)	<u> </u>	处力	砕石関	於版入	設置	自転車等	その他	舞の名	未恥味	遊具	関係	外構関係((フェンス等)	水道・ト	イレ関係	電気設	備関係	その)他
		業者	直営	業者	直営	業者	直営	業者	直営	直営	直営	直営	業者	直営	業者	直営	業者	直営	業者	直営	業者	直営	業者	直営
4	90	1	22	0	2	7	10	0	0	4	2	1	0	0	1	6	0	21	0	4	0	4	0	5
5	123	3	21	0	1	44	24	0	0	10	2	2	1	1	0	3	0	0	0	9	0	0	0	2
6	93	12	16	0	1	6	34	0	0	9	0	0	0	1	0	0	1	2	1	3	0	0	0	7
7	172	5	40	0	0	54	40	0	0	14	0	1	0	2	0	0	0	1	1	7	0	2	0	5
8	181	5	24	0	1	5	25	0	5	20	0	2	0	5	0	5	0	28	1	11	0	31	0	13
9	163	7	9	0	2	14	33	1	2	17	0	0	2	20	25	4	0	8	1	11	0	1	0	6
小計	822	33	132	0	7	130	166	1	7	74	4	6	3	29	26	18	1	60	4	45	0	38	0	38
10	180	20	15	0	2	31	33	1	1	15	1	0	0	14	1	8	0	13	0	4	0	3	0	18
11	184	2	15	0	0	37	13	1	9	7	2	0	0	13	0	17	0	31	2	9	0	5	0	21
12	150	3	7	0	3	15	7	1	0	12	0	0	0	0	1	20	4	13	2	10	0	7	0	45
1	144	5	21	0	1	1	2	1	4	15	0	0	0	1	0	21	5	25	2	9	0	6	0	25
2	135	1	10	0	0	1	3	1	31	10	0	0	0	0	0	22	1	15	2	13	0	3	0	22
3	243	2	8	0	0	2	2	2	32	20	1	0	0	0	8	5	5	17	2	10	0	2	0	125
小計	1036	33	76	0	6	87	60	7	77	79	4	0	0	28	10	93	15	114	10	55	0	26	0	256
合計	1858	66	208	0	13	217	226	8	84	153	8	6	3	57	36	111	16	174	14	100	0	64	0	294
前年度	617	47	56	0	1	179	77	2	20	26	2	0	2	12	49	27	4	35	2	50	0	9	2	15
前年比	301%	140%	371%		1300%	121%	294%	400%	420%	588%	400%		150%	475%	73%	411%	400%	497%	700%	200%		711%	0%	1960%

令和3年度 ディキャンプの森 利用実績(通年)

	f.	和3年度	¥		前年度			対前年比			
月	件数	人数	日数	件数	人数	日数	件数	人数	日数		
4	25	228	8	1	3	1	2500%	7600%	800%		
5	0	0	0	0	0	0					
6	Ο	0	0	8	97	4					
7	27	174	13	16	208	7	169%	84%	186%		
8	6	93	4	23	297	14	26%	31%	29%		
9	0	0	0	19	185	8					
10	66	396	13	31	347	10	213%	114%	130%		
11	70	576	12	33	489	12	212%	118%	100%		
12	23	196	6	9	161	4	256%	122%	150%		
1	16	175	7	2	50	2	800%	350%	350%		
2	24	106	11	10	86	7	240%	123%	157%		
3	40	358	13	12	88	7	333%	407%	186%		
合計	297	2,302	87	164	2,011	76	181%	114%	114%		







③ 「みどりのサポートセンター」ボランティア支援・ガーデニング推進事業

4月1日に「みどりのサポートセンター」を立ち上げ、地域まちづくり協議会へ案内のうえ活動をスタートしました。ロクハ公園プロムナードにレイズドベッドやハンギングバスケットを設けてガーデニングのお手本とし、駆付け型ガーデニング講座に取り組みました。

ロクハ公園サポーターの高齢化により、ボランティアのサポートチームの解散が相次ぎましたが、レイカディア大学で新規募集を行い、6名の植栽管理ボランティア、9名のカブトムシ 飼育ボランティアが誕生し、令和4年度から活動を開始されます。

〈外部でのガーデニング推進活動〉	実施日	参加者
・老上まちづくりセンター(駆付)	5/27	11人
・志津まちづくりセンター(駆付)	7/16	38人
• 草津駅前地下駐車場入口周辺花壇	10/25	3人
南笠東まちづくりセンター(駆付)	12/4	20人
• 岡本町町内会(駆付)	12/12	6人
山田まちづくりセンター(駆付)	12/14	12人
・山寺新田地域サロン(駆付)	2/16	12人

令和3年度 環境・緑化関連機器貸出 利用実績

														(件)
貸出機器名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度 実績
肩掛式草刈機	1	2	1	3	1	4	2	5	1	0	0	0	20	28
ヘッジトリマー	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9
自走式芝刈機(ロータリモア)	4	1	6	4	3	1	6	3	0	0	0	0	28	39
軽トラック(ダンプ)	3	3	7	5	2	3	4	3	0	0	0	1	31	24
耕運機	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	9	6	16	14	6	8	12	11	1	0	0	1	84	101

合 計	9	6	16	14	6	8	12	11	1	0	0	1	84	101
前年度実績	8	7	15	18	8	12	12	14	3	3	0	1	101	0
前年対比	113%	86%	107%	78%	75%	67%	100%	79%	33%			100%	83%	

④ 環境学習事業やロクハ荘との連携事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、はらっぱ活動や、一部の環境学習事業、ゴールデンウィークフェア(ロクハ荘連携事業)は中止しました。また、来場者の多い秋の緑化フェアは中止し、ロクハ荘と連携した「ロクハ感謝月間」として、小規模・分散型のイベント22件を10月16日から11月7日まで開催し、641名が参加されました。

カブトムシ里親会は2組参加と低調となりましたが、カブトムシ観察会は予定通り7月17日から8月16日まで開催し、923組(2,809名)が参加しました。(前年比+9%)

令和3年度 ロクハ公園ふれあい事業実績

	事業名	実施日	参加者(人)
1	ロクハツアー春らんまん	4月18日	12
2	さくらんぼの日(鳥変身コンテスト)	5月9日	18
3	樹木・草花ウォッチング1	5月16日	5
4	ロクハツアー初夏から梅雨	6月13日	17
5	キノコウォッチング1	6月27日	18
6	ナイトツアー夏の夜	7月17日	22
7	ナイトツアー夏の夜ー追加	7月24日	27
8	昆虫ウォッチング1	7月31日	15
9	昆虫ウォッチング1ー追加	8月1日	27
10	みずの日(魚つかみ大会)・ロクハ荘連携	中止	
11	ロクハツアー残暑の公園	中止	
12	木の実の日	9月19日	20
13	キノコウォッチング2	10月9日	21
14	昆虫ウォッチング2	10月17日	28
15	樹木・草花ウォッチング2	11月7日	22
16	ロクハツアー錦秋の公園	11月14日	11
17	おちばの日(おちばイベント)	11月28日	15
18	野鳥ウォッチング1	12月12日	16
19	ナイトツアー夜歩く	1月29日	13
20	ロクハツアー冬の虫探し	2月13日	26
21	野鳥ウォッチング2	2月27日	19
22	ロクハツアー春みつけ	3月6日	19
			371

⑤ ロクハ公園の魅力を情報発信

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による不要不急の外出自粛要請などでロクハ公園等を訪れることが困難な人たちや、ロクハ公園を訪れたことが無い人たちなどヘロクハ公園の魅力や四季折々の情報を発信するため、ホームページだけでなく Facebook や Instagramなどの SNS を活用した情報発信に努めています。

また、ロクハ公園へ訪れた方々への情報発信のため、ロクハ公園事務所玄関にデジタルサイネージ(デジタル看板)を設置して7月9日から毎週更新した情報を発信しています。

デジタル看板更新回数(7月9日~3月31日:29回) ロクハの自然発行回数(4月6日~3月31日:52回)





4. 社会教育及び文化・スポーツに関する事業

(1) 文化ホール

新たな指定管理期間(令和2年度から5年間)の2年目に入り「"あなたらしさ"をプロデュースする文化ホール」を基本理念に、「made in くさつ」の文化、「草津らしさ」「草津スタイル」と呼ばれる、草津の個性となる文化芸術事業を実施に向け制作しました。

自主事業は、感染対策を講じながら進め、緊急事態宣言による事業の中止、延期などスケジュールを調整し、コンサートなど一部の事業は下半期に変更したもの、中止を余儀なくされたものがありました。また、コロナによる還付手続き、延期予約もスムーズに行い、コロナ禍でもできる事業内容のアドバイスを行いました。

ア. 市民企画提案事業

① 月刊アートセンター 市民と創るコンサート2021 【クレアホール】

市内で活動する音楽団体を中心に四季折々に市民とホール、えふえむ草津が協働でつくるコンサートとして、7月18日に、公開ラジオコンサート『ライブハウス CREA JAZZ』を開催しました。

市民プロデューサー、市民パーソナリティー、文化コーディネーター等 文化の担い手の育成を目的とし、地元ジャスバンドを中心に、プロ奏者と のコラボプログラムなどオリジナルプログラムを制作しました。



イ. 市民交流 次世代育成事業

① 草津アートセンタープロデュース

『マッチと一緒に あ・そ・ぼ 』コンサート 【クレアホール】 市の子育て相談センターと連携し、未就園児とその家族を対象に、歌のお姉さんによる オリジナルミュージカルショーを開催し、約300名が参加されました。(12月9日)

ウ. 鑑賞事業

① クレア劇場2021劇団四季ファミリーミュージカル 【クレアホール】【アミカホール】

新作『はじまりの樹の神話』約7割の入場者制限をして開催しました。(1月20日)市との協働事業『こども芸術鑑賞応援制度』で、ひとり親家庭24組を招待しました。劇団四季『こころの劇場』として、小学6年生を対象に新作『はじまりの樹の神話』とスペシャルコンテンツを、動画配信で視聴する機会を提供しました。(クレアホール(1校12月6日)、アミカホール(2校12月10日)、各学校で実施(4校))

② クレアで会いましょうコンサート2021 【クレアホール】

滋賀県アートコラボレーション採択事業 クレア音楽の時間 Vol2「教えてモーツアルト」を開催しました。 (12月26日) 市との協働事業『こども芸術鑑賞応援制度』で、 ひとり親家庭2組を招待しました。



工、創造事業

① クリスマスコンサート2021 【クレアホール】

映画音楽シリーズ第2弾として 『心に残る映画音楽コンサート』を開催し、クレアホールが一日テーマパークに!と題し、映画音楽とダンスのコラボレーションなど家族で楽しめる内容で開催しました。(11月23日)

② 『くれあ座 』子ども和楽団ワークショップ2021【クレアホール】 【アミカホール】

等、日本舞踊、尺八、三味線、三線のワークショップを通した和の文化体験講座は、 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

アウトリーチ事業として、古典(狂言)のワークショップを、茂山千之丞氏を講師に 迎え、笠縫小学校で開催しました。(12月16日)

*滋賀県アートコラボレーション事業

③ クレア舞台芸術学校2021【クレアホール】

草津歌劇団 5 期生による公演『クレアの一瞬、今 夢に向かって』は 3 月公演を延期し、4月 1 日、2 日に開催しました。草津市民創作ミュージカル 10 周年を記念し、10 年の活動を映像とショーで振り返りました。

また、草津市平和祈念のつどいでは、オリジナルミュージカル『平和の鐘が鳴るとき』 をアミカホールで上演しました。(11月20日)

才. 普及事業

① おうみ狂言図鑑 2021 【クレアホール】

童子カンパニー 茂山家による新作狂言『聖問答』と青花を使った演目『墨塗』を上演しました。(1月16日)

カ. 草津アートセンター事業 【クレアホール】 【アミカホール】

① クレアホールからこんにちは 【クレアホール】

市民と創るコンサート『ひと足はやいバレンタインコンサート in crea』はコロナ禍のため中止となりました。(2月5日)

② 広報、アーティスト登録

アートセンターニュースを毎月発行しました。

クレアホール、アミカホールの事業や情報をお知らせする「えふえむ草津月刊アートセンター」を制作し、12回放送しました(4月~3月)。

キ、市民協働事業

① クレアブラスフェスティバル【クレアホール】

市内中学、高校、大学と一般社会人バンドが一堂に会するブラスの祭典については、コロナ禍のため中止となりました。(2月5日、6日)

② 草津市文化祭 【クレアホール】

草津市文化協会会員と公募市民による発表会については、9月開催予定を2月に変更 して調整を行いましたが、コロナ禍のため中止となりました。

③ 草津市合唱祭【クレアホール】

草津市合唱連盟と一般公募団体による合唱の祭典は関係者のみの発表会を、『合唱のつどい』として開催しました。(3月21日)

令和3年度 草津アミカホール利用実績(年間)

		ホール		Ų	リハーサル	室		文化教室1			文化教室2	!		研修室		合	dž
	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数
4月	8	583	15%	13	22	42%	18	206	46%	6	90	15%	27	431	69%	72	1,332
5月	18	662	44%	14	26	33%	28	209	67%	7	45	19%	33	501	70%	100	1,443
6月	20	1,367	48%	21	378	56%	28	382	68%	10	247	24%	25	695	60%	104	3,069
7月	20	847	33%	29	165	67%	35	298	70%	17	86	33%	39	752	70%	140	2,148
8月	12	717	29%	26	167	82%	29	349	68%	8	87	23%	27	668	68%	102	1,988
9月	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0
10月	24	793	41%	21	430	48%	30	283	67%	7	86	22%	33	525	78%	115	2,117
11月	34	1,477	65%	28	220	56%	33	225	76%	14	52	36%	42	462	88%	151	2,436
12月	27	1,764	61%	29	367	71%	24	253	54%	13	122	29%	20	458	46%	113	2,964
1月	10	384	50%	23	164	63%	24	172	54%	11	81	25%	30	395	63%	98	1,196
2月	10	1,279	22%	20	61	46%	25	236	58%	12	162	33%	21	377	54%	88	2,115
3月	10	519	22%	27	171	58%	27	204	62%	15	78	35%	24	383	54%	103	1,355
合計	193	10,392	38%	251	2171	56%	301	2,817	63%	120	1136	27%	321	5,647	66%	1,186	22,163
前年度	188	6,939	36%	230	1,115	53%	268	2,788	65%	106	756	27%	196	3,476	46%	988	15,074
前年比	103%	150%	106%	109%	195%	105%	112%	101%	97%	113%	150%	100%	164%	162%	142%	120%	147%

※R4.1.5~1.21 ホール工事

令和3年度 草津クレアホール利用実績(年間)

	ホール			リハーサル室				練習室1		練習室2			
	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	
4月	16	2,004	38%	14	291	31%	19	86	54%	20	129	50%	
5月	16	960	38%	23	371	62%	21	61	65%	19	60	65%	
6月	10	1,358	31%	14	282	42%	16	80	50%	10	74	27%	
7月	46	5,580	70%	45	1,397	74%	22	173	52%	27	133	59%	
8月	29	2,550	52%	29	830	57%	18	54	43%	17	84	39%	
9月	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	
10月	43	3,943	67%	31	577	56%	23	160	48%	28	219	52%	
11月	25	2,806	48%	22	623	40%	18	121	44%	19	180	48%	
12月	33	3,769	57%	23	796	43%	18	148	43%	17	128	43%	
1月	30	3,271	65%	18	467	39%	23	145	43%	24	147	48%	
2月	13	340	25%	15	262	42%	8	59	25%	14	42	42%	
3月	23	2,572	44%	19	534	37%	17	110	30%	20	160	44%	
合計	284	29,153	44%	253	6,430	44%	203	1,197	43%	215	1,356	43%	
前年度	204	16,377	40%	184	3,577	47%	134	1,257	35%	141	1,189	39%	
前年比	139%	178%	111%	138%	180%	93%	151%	95%	121%	152%	114%	110%	

	和室		展示ホール			活動室			その他		合計		
	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	稼働率	件数	人数	件数	人数
4月	9	42	19%	5	126	12%	14	174	42%	0	0	97	2,852
5月	7	37	19%	14	412	27%	12	113	38%	0	0	112	2,014
6月	7	27	27%	15	785	31%	14	153	42%	0	0	86	2,759
7月	14	88	30%	24	990	48%	17	175	48%	7	0	202	8,536
8月	19	78	39%	21	920	43%	17	74	43%	15	0	165	4,590
9月	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0	0
10月	24	80	48%	25	2,411	48%	19	173	41%	0	0	193	7,563
11月	16	127	40%	24	610	56%	20	377	56%	0	0	144	4,844
12月	9	70	26%	24	591	48%	18	431	57%	0	0	142	5,933
1月	14	80	30%	31	1,886	70%	24	227	57%	0	0	164	6,223
2月	0	0	0%	24	644	50%	7	92	29%	0	0	81	1,439
3月	13	119	22%	15	709	33%	14	171	37%	0	0	121	4,375
合計	132	748	25%	222	10,084	39%	176	2,160	41%	22	0	1,507	51,128
前年度	80	554	21%	181	7,328	37%	113	1,664	32%	О	О	1,037	31,946
前年比	165%	135%	123%	123%	138%	104%	156%	130%	129%	_	=	145%	160%

※その他はホール諸室に該当しないロビー等の利用件数・人数を計上しております。(例:ロビーコンサート)







(2) スポーツ振興

事業団が出資する合同会社草津市スポーツ振興事業体の業務執行社員の一員として、次のスポーツ施設の運営および維持管理を行いました。構成団体にコナミスポーツを加えた指定管理最終年の3年目であり、申請書に記載した提案事項を着実に実施しました。また、構成団体や連携団体との協力体制をより強固なものにした次期指定管理の提案書を提出し、次期指定管理者(令和4年から4年間)に指定されました。

〈指定管理者としての管理施設〉

- ① 総合体育館
- ② 弾正公園(草津グリーンスタジアム、弾正テニスコート、多目的広場)
- ③ 野村運動公園(グラウンド)
- ④ ふれあい体育館・運動場
- ⑤ 武道館
- ⑥ 三ツ池運動公園(芝生グラウンド、テニスコート)
- ⑦ 野村公園 YMIT アリーナ(くさつシティアリーナ)

施設の運営にあたっては、利用者が快適で安全に利用できるよう、施設の維持管理の充実を図るとともに、公平・公正な利用に努めました。また、関係団体との連携を強化し、各種サービスの向上に努めました。感染症予防対策として、マスクの着用や毎朝の検温等を職員自らが徹底すると共に、利用者と協力し換気や密を避ける対策を施しました。YMIT アリーナでの「にぎわい創出事業」についても主催者との感染症対策を含む打合せを徹底し、安心してご来場いただける体制を整えました。

※(公社)草津市スポーツ協会が実施するスポーツイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、8月8日より午後8時までに利用時間を短縮し、また、8月27日から9月30日までは緊急事態宣言により臨時休館となり施設の利用を中止しました。ただし、期間中においても、利用料金の還付、休館日以降の利用申し込みの受付などの窓口業務は行いました。また、1月14日より滋賀県による医療体制非常事態宣言の発令に伴い、新型コロナウイルス感染症対策を理由とする利用中止に対する利用料金の全額還付を行いました。





	令和3年度 社会体育施設等 利用実績															
	総合	体育館	武	道館	ふれあし	ふれあい体育館 体育館合計		野村グラ	野村グラウンド ふれあいグラウンド			グラウ	ンド合計			
月	利用	引状況	利用	引状況	利用	状況	利用		利用	状況	利用	利用状況		1状況		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
4	404	4,608	116	2,635	139	1,668	659	8,911	81	4,992	52	2,735	133	7,727		
5	463	6,341	151	3,020	158	1,890	772	11,251	72	4,190	45	1,949	117	6,139		
6	429	6,314	133	2,415	125	1,958	687	10,687	93	4,730	60	2,708	153	7,438		
7	427	6,748	140	3,405	139	1,818	706	11,971	85	8,562	59	2,862	144	11,424		
8	326	3,235	113	1,946	123	1,294	562	6,475	58	3,041	39	2,244	97	5,285		
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小計	2,049	27,246	653	13,421	684	8,628	3,386	49,295	389	25,515	255	12,498	644	38,013		
10	432	11,502	152	3,561	126	1,899	710	16,962	76	5,043	72	2,740	148	7,783		
11	428	7,429	132	3,293	118	2,036	678	12,758	87	9,425	62	1,696	149	11,121		
12	411	7,244	131	4,299	113	1,778	655	13,321	69	4,511	59	1,604	128	6,115		
1	409	5,903	118	1,883	120	1,567	647	9,353	71	4,281	53	1,999	124	6,280		
2	423	4,352	131	1,234	120	1,564	674	7,150	80	2,664	56	1,737	136	4,401		
3	463	5,182	134	2,085	128	1,582	725	8,849	77	2,912	81	2,132	158	5,044		
小計	2,566	41,612	798	16,355	725	10,426	4,089	68,393	460	28,836	383	11,908	843	40,744		
合計	4,615	68,858	1,451	29,776	1,409	19,054	7,475	117,688	849	54,351	638	24,406	1,487	78,757		
前年度	3,371	47,814	1,174	20,732	1,409	17,900	5,954	86,446	841	41,495	597	18,895	1,438	60,390		
前年比	137%	144%	124%	144%	100%	106%	126%	136%	101%	131%	107%	129%	103%	130%		
		ニスコート	28T=-	-77. L	=-77	. L △=↓	弾正グラ:	ンドゴルフ	草	 津	= \(\sigma\)	運動公園		計		MIT
月							(無料施設)			スタジアム			(YMITアリーナ除く)			
7		引状況	利用状況		利用		利用状況		利用			1状況		1状況		用状況
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	175	1,501	484	2,897	659	4,398	114	2,669	28	1,640	33	2,285	1,512	24,961	462	8,480
5	258	1,842	530	3,006	788	4,848	107	2,585	40	3,040	35	2,789	1,752	28,067	589	12,002
6	197	1,313	434	2,792	631	4,105	0	0	28	1,990	0	0	1,499	24,220	613	16,508
7	210	2,048	503	3,139	713	5,187	114	2,487	36	2,600	38	2,741	1,637	33,923	679	21,238
8	136	1,296	393	2,140	529	3,436	79	1,694	21	1,350	35	1,399	1,244	17,945	497	19,694
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	8	740
小計	976	8,000	2,344	13,974	3,320	21,974	414	9,435	153		141	9,214	7,644	129,116	2,848	78,662
10	236	1,769	582	3,168	818	4,937	116	2,549	40	2,900	39	2,129	1,755	34,711	612	18,538
11	226	1,522	494	2,908	720	4,430	108	2,451	24	1,080	38	2,230	1,609	31,619	807	39,948
12	134	1,245	440	2,383	574	3,628	96	2,094	16	690	40	1,748	1,413	25,502	599	29,963
1	139	1,144	389	2,084	528	3,228	95	2,010	18		32	1,439	1,349	22,170	485	8,740
		1 160	254	1,253	440	2,415	97	2,119	28	1,100	33	1,391	1,311	16,457	591	10,206
3	186 209	1,162 1,281	425	2,420	634	3,701	109	2,348	43	2,360	39	1,783	1,599	21,737	645	23,641



小計

合計

前年度

前年比

1,130

2,106

2,195 96% 8,123

16,123

14,552

111%

2,584

4,928

4,937

100%

14,216

28,190

27,488

103%

3,714

7,034

7,132

99%

22,339

44,313

42,040

105%

621

1,035

1,053

98%

13,571

23,006

24,667

93%

169

322

268

120%

10,000

20,620

15,610

132%

221

362

473

77%

10,720

19,934

17,994

111%

9,036

16,680

15,265

109%

152,196

281,312

222,480

126%

131,036

209,698

142,201

147%

3,739

6,587

4,952

133%



5. その他

(1) 事業団ファンクラブ

事業団が取り組む様々な活動に協力・支援していただくファンクラブ「まち活マッチの会」は発足から8年目となり、これまでに約900人を超える方々に会員になっていただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大により、各施設とも来館者が減少しましたが、入会記念品をより充実させたり、キラリエ草津でデジタルサイネージを利用した広報を行い、キラリエ草津の利用者への案内にも努めました。

〈まち活マッチの会〉

ファンクラブ 会員数

• LINE 友だち登録数(累計)

・LINE メッセージ配信数

人数

79 人 561 人

30 m 15 回



(2) コミュニティ放送公益活用推進

えふえむ草津に経営参画すると共に事業連携を行い、まちづくり情報や市民活動、行政や防 災・安全情報の発信をサポートするなど、公共・公益分野の充実を図る市民地域情報メディアと してのコミュニティFMの確立を目指した取り組みに寄与しました。

① 地域情報の充実

平日の朝8時からの番組「KUSATSU FRONT LINE」の制作支援を行い、事業団の情報をはじめ、市民活動や行政情報、学校行事などの地域情報を発信しました。

また、地域情報の収集や原稿づくりを行い、社内ポータルや紙媒体でパーソナリティが共有 することによって、地域情報を積極的に発信できるような取り組みを行いました。

さらに、ラジオ番組のオンデマンド化やCD版の制作を支援し、「誰でも、何時でも、どこからでも」コンテンツを聴取できるようにしました。

② 聴取率向上に向けての取り組み

情報誌「湖南フリモ」への連載記事やホームページ、番組表冊子の発行等によってメディアミックス(複数のメディアを活用して効果を高める手法)やクロスメディア(コンテンツを複数メディアで活用する手法)を取り入れました。

また、受信状況が悪い地域の改善を図るため、アンテナの高さを嵩上げするなどの提案を市へ行い、実現に向けて取り組みを行いました。

③ アートセンターとの連携事業

7月 18日に「月間アートセンター 市民と創るコンサート 2021 えふえむ草津 公開ラジオコンサート Vol.1 ライブハウス CREA JAZZ」を開催するなど、クレアホール内に設置する草津アートセンターとの連携を図りました。

年度	アクセス数	ユーザー数			
平成 28	14,189	7,320			
平成 29	20,417	9,975			
平成 30	29,196	12,254			
平成 31 • 令和元	28,787	14,925			
令和2	33,737	17,070			
令和3	31,653	15,188			

(各年度末実績)



Ⅱ 収益等事業

1. 公共施設管理

公共サービスの充実や公益目的事業に付随する事業を行うことにより、住みよいまちづくりに寄与することを目的として、公共施設の適正な管理等を行いました。

(1) 道の駅草津駐車場

「道の駅草津」駐車場の運営管理を受託し、ドライバーの安全で快適な運転に要する休憩の場を提供しながら、草津の文化、歴史、名所の紹介など、県内外からの利用者にとって草津の玄関口となる施設として、まちづくり振興の一助となるよう適正な管理を行いました。

(2) まちづくりセンター貸館

市民活動の推進に寄与するために運営している市立まちづくりセンターの一般貸館を行いました。一般貸館は市民活動団体の利用の妨げにならないよう、センター3階部分を中心に行いました。(令和3年4月末で終了)

(3) ロクハ荘、クレアホール、アミカホール、ロクハ公園等、各施設の維持管理

ロクハ荘に設置されている温浴施設をはじめ、クレアホールやアミカホールおよびロクハ園等の修繕や維持管理を、より一層の経費節減に努めながら適正に行いました。